

倫理委員会議事録

1. 開催日時 平成23年11月24日(木) 17:00~18:05
2. 開催場所 第1会議室
3. 出席者 橋本副院長、黒木臨床研究部長、仲地事務部長、
宮平看護部長(欠)、八尾生化学研究室長、松本臨床検査技師、
古賀委員(外部委員)、山田委員(外部委員)

(記録) 管理課長
4. 審議課題 以下の課題につき、別紙申請書に基づいて代表者から研究内容の説明があり、委員からの質疑の後、審議結果となった。

受付番号23-8

課題名 医療観察法指定入院医療機関におけるモニタリング情報調査研究

代表者名 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
司法精神医学研究部 室長 菊池 安希子

質疑内容

- ・肥前精神医療センターでの対象者は何人ぐらいなのか。
→現在、入院も含め130名ぐらいである。
- ・今後、毎年行うのか。
→対象者の情報を随時集め継続して行う。
- ・研究における独自のシートはあるのか。
→退院時のデータを追加するだけである。
- ・「本研究に関する連絡先」に個人情報であるeメールアドレスを掲示して良いのか。
→問題ないと考える。
- ・肥前精神医療センターの担当者名を入れた方が良いのではないか。
→確認する。
- ・国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所のIRBは取っているのか。
→取っている。

- ・肥前精神医療センターは解析はしていないのか。
- 各医療観察法に関する研究が進んでいる。集めたデータを解析することになるので当院も関わることになる。

審議内容

申請者退席の後、委員のみで以下の点について審議を行った。

- ・医療観察法の対象者への観察研究ということで、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所が中心となり全国的に展開する中の動きである。
- ・却下の理由はないと思う。

審議結果

承認

受付番号 23-9

課題名 ICFを活用した自閉症スペクトラム者の就労における生活支援サービスの検討

代表者名 大分県立看護科学大学 助教 井伊 暢美

質疑内容

- ・代表者の大分県立看護科学大学はIRB審査を受けているのか。
→肥前精神医療センターが受ければ良いとのことであった。
- ・本来は各施設の代表者、責任者を共同担当者名欄に記載した方が良い。
→差し替えた方が良いのか。
- ・委員会での審査結果で付帯意見がでるかもしれない。
- ・実施場所及び実施期間欄の場所について、③を削除して肥前精神医療センター入れた方が良い。
→分かりました。
- ・障害者の方には保護者の同意とか協力を取った方が良いのではないか。
→保護者もしくは支援をしている方への調査となる。
- ・本人には聞かないのか。
→聞かない。
- ・同意書が院長となっているが院長ではないので削除して良いのでは。
→分かりました。
- ・保護者、支援者の続柄が分かるように書いた方が良いのでは。
→分かりました。

審議内容

- 申請者退席の後、委員のみで以下の点について審議を行った。
- ・同意書の書式、誰がサインをするのか改善が必要と思う。

審議結果

条件付承認

- ・指摘事項を修正した上で承認とする。